学力向上推進チームかわら版



第38号

発行 平成 31 年 3 月 11 日 富山県総合教育センター 学力向上推進チーム TEL:076(415)6226 E-mail:suishin@tym.ed.jp

http://gaku.el.tym.ed.jp/

がんばろう 富山の先生!



「小学校外国語教育の方向性ー読むことと書くことー」

信州大学教育学部 教授 酒井 英樹 先

「音声から文字」の流れを大切にした言語活動を設定しましょう。

「聞くこと」「話すこと」の学習活動を通して**音声で十分に慣れ親しんだ** 簡単な語句や基本的な表現を、「読むこと」や「書くこと」の活動につなげましょう。



6年生 「We Can!2」 Unit5 My Summer Vacation活動例

○第1時 「聞くこと」「話すこと」の活動例



「書くこと」の活動例

書き写す

なぞり書き

<対話例> T:教師 C:児童

〇第2時

Conft 5 Comes Let's Read and Write

mountain

I went to the sea.

I went to the mountain

(誌面にある絵を指しながら)

- T: What's this?
- C: Ice cream.
- T:Do you like ice cream?
- C: Yes.
- T: I like ice cream very much. < I like vanilla and chocolate.

How about you?

(同様に別の絵を使ってやり取りする) (十分にやり取りして慣れ親しませた後)

T: Please talk about these pictures with your partner.

慣れ親しみから 始めましょう

誌面を基に、教師と 児童、児童同士で<u>や</u> り取りを繰り返しな がら、語彙や表現に慣れ親しませましょう。



慣れ親しんだ表現を 「書く」活動へ

本時で慣れ親しんだ簡単な語句の中から、児童自身に表現したいことを選ばせましょう。



単語を<u>選んでなぞり</u> <u>書きをさせ</u>、その後、 例やモデルを見せな がら<u>4線上に書き写</u> させましょう。

OSTORY TIME を使った「読むこと」の活動例

<対話例> T:教師 C:児童



(誌面にある絵を指しながら単 語や内容等を紹介する)

- T: What's this?
- C:ヒトデ
- T:Yes, it's a starfish. How many?
- C: Five.
- T: I went to the sea this summer.
 - I like swimming.

(音声を少しずつ聞かせながら、内容を確認していく)

- T: He went to the \cdots ?
- C:Sea
- T: Yes. And he had a nice dish of \cdots ?
- C:Fish.

Let's Read and Write

It was fun.

It was =

5 Let's Read and Write

19

I went to the

I went to the sea.

I ate yakisoba. It was delicious.

4 2

(同様にやり取りしながら内容を確認する)

〇第5時 「書くこと」の活動例

(文に書いてあることが分かってきたところで)

T:Let's listen to the CD and read the textbook.

慣れ親しみから始めましょう

子供たちに、自分のことや身近な事柄について、聞いたり、話したり、読んだり、書いたりさせるためには、まず教師が、子供たちに既習表現や既習語句を使って語りかけたり、自己開示したりすることが大切です。



音声から文字へ

「聞くこと」「話すこと」の活動で意味を十分 に理解させ、音声が耳に残っているところで、 文字に出会わせ、文字を追って読めるように しましょう。

前時までに<u>書きためてきた表現を使って</u>、自分の夏休みのことを書く場を設定しましょう。



書き写すだけでなく、<u>読み手を意識して書く</u>ことができるよう、目的意識をもたせましょう。

(モデル) Cuck 5 cases Let's Read and Write a cases

I went to the sea.

It was fun.

I ate yakisoba.

It was delicious.

I enjoyed fishing.

It was exciting.

T:これまで書き写してきた文を参考にして、「行った場所」 「食べた物」「楽しんだこと」「感想」等を4線上に書きましょう。 T:次の時間は、友達が書いたものを読み合う活動をします。

の活動」「具

小学校での外国語活動は、中学校英語科の授業での、<u>「互いの考えや気持ちを伝え合うなどの活動」「具体的な場面や状況に合った適切な表現を自ら考えて言語活動」を行うこと</u>につながっていきます。

1 13 CANDER 1 PROBLEM 2 CASE OF CASE O

平成31年度全国学力·学習状況調査 平成31年4月18日(木) 調査対象: 小学校第6学年、中学校第3学年 全児童生徒

調査内容: ①教科に関する調査

小学校:国語(45分)、算数(45分)

・調査時間が変更になります。 ・中学校英語の調査があります。

中学校:国語(50分)、数学(50分)、英語(45分+「話すこと」5分程度)

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

- ・各学校に送付される調査マニュアルで調査の目的や実施方法を理解しましょう。
- 今年度の締めくくりとして、授業改善の成果を「設問別ワークシート」や「B問題に挑戦」等で確認しましょう。
- ・最後まで努力して問題を解くことの大切さを指導し、子供たちのもっている力を十分に発揮させましょう。



(教師と児童、児童同士でやり取りを十分に行ってから)

- T: I went to the park.
- T: Please circle "park" on the worksheet. (教師が「行った場所」の絵に○を付けさせる)
- C: (ワークシートの park の絵を○で囲む)
- T: I went to the sea. How about you?
- C:Mountain.
- T:Oh, you went to the mountain. Circle and write the word.

(行った場所を選んで、なぞり書きをさせる) <

T: I went to the sea.

(と言いながら板書し、児童にも I went to に続けて4線上に書き写させる)